

学校だより

われら松濤中生

渋谷区英語教育重点校

SHOTO Junior High School



『生徒誰もが喜んで登校したくなる学校』『生徒誰もが喜んで英語を学びたくなる学校』『誰もが喜んで応援したくなる学校』

【教育目標】 ○自立 (Grow) ○尊重 (Respect) ○創造 (Create)

世界へ松濤中生

発行年月日 5月

平成23年5月16日

(平成20年4月発行以来、通算25号)

土曜日授業 特別講師 松濤中生に熱く語る!! 校長 鈴木富樹

大橋照子先生 「われら松濤中生」

本校では、年度当初の全校道徳を「学校愛・郷土愛」をテーマに、「われら松濤中生」と題して授業を行っています。

今年、4月23日の土曜日授業の中で、全校道徳の講師として卒業生の大橋照子先生をお招きしました。アナウンサーとして、また言語教育アドバイザーとしてご活躍の大橋先生には、昨年度国語の授業でもご指導いただきました。



東京オリンピックの年に3年生だった大橋先生は、女性が仕事を持って働く環境がな

った時代にアナウンサーになったいきさつや声が出なくなったこと、マイクがプレッシャーになったこと、キャンディーズとのことなどをエピソードを織り交ぜ、わかりやすくお話されました。

愛する松濤中学校の後輩には、クラスメイトのことを悪く言わないこと、夢や希望を持つこと、努力を楽しむこと等のアドバイスをいただきました。また、生徒から「滑舌をよくするためにどうしたらよいか」という質問があり、見本を示していただいたところ、生徒から感嘆の声が聞かれました。

自分たちの大先輩の生き生きしている姿は、生徒の皆さんにも大きな勇気と夢を与えてくれたことでしょう。感想文にも、そのようなことが多く書かれていました。

ところで、しっかり発音するために、大橋先生から滑舌の練習の資料が送られてきましたが、生徒の皆さん、練習に励んでいますか？

◇運動会 (6月5日(日))

(*修学旅行や練習の関係で、前日の土曜日を登校日にし、その分を5月30日の振替休日にしていきます。また、6月6日は運動会の振替休日です。)

本郷真紹 先生 「夢の実現に向けて」

5月7日、京都にある立命館大学の副総長本郷真紹先生から、進路指導の一環として、「夢の実現に向けて」というお話をしていただきました。

本校は、「修学旅行で、留学生に京都を英語で案内する」という活動を、昨年度から立命館大学の大学院留学生にお願いしている関係から、本郷先生の特別授業が実現することになりました。

今勉強することの意味、将来の夢を持つことの大切さ、自分からやることの大切さ等について、熱心にお話をしていただき、多くの生徒が身を乗り出し、熱心にメモをとっていたのが印象的でした。生徒の感想文には、「最初から無理だという人は、何も努力していない。努力をして本当に無理だとわかるまで諦めないでいたい」「今、自分ができることを精一杯やろうと思った」



などがあり、良い刺激を受けたようです。

「東日本大震災に関わる」お知らせ

◎行方 正仁教諭 (英語) 宮城県山元町へ

東京都被災地派遣教員として
5月9日から3月31日まで
山下中学校に派遣されていま



す。後任として、上沼美由紀教諭が着任しました。よろしくお祈りします。

◎第2回義援金 69,927円

入学式での募金やPTAのご協力で、2回目の義援金を、区役所を通して被災地へお送りいたしました。

◇3年生 修学旅行 (奈良・京都へ)

5月27日(金)～5月29日(日)

(5月30日(月)振替休日)

